

1. 授業のテーマと到達目標

(1) テーマ

- ・集計モデルと非集計モデルを理解し、簡単な非集計モデルを推定および解釈できるようにする。

(2) 到達目標

- ・集計モデルと非集計モデルの理解ができる。
- ・簡単な非集計モデルの推定と解釈ができる。

2. 授業の概要と計画

1. 交通行動分析の基礎 (交通と交通調査)
2. 2 項選択モデル
3. 多項選択モデル
4. 特定化と推定
5. 集計化と予測
6. 演習 (多項ロジットモデルの推定)
7. 選好意識調査
8. オーダードモデル
9. 集計モデル 1 (発生・集中, 分布)
10. 集計モデル 2 (分担, 配分)
11. 研究事例紹介 1
12. 研究事例紹介 2
13. 研究事例紹介 3
14. 期末試験

3. 成績評価と基準

レポート (60%程度) および期末試験 (40%程度) により評価する。

4. 履修上の注意(関連科目情報等を含む)

本講義は、第 1 群科目として市場経済分析特論あるいはマーケティング特論、第 2 群科目として数学的方法論と統計的方法論とも関連すると考えられる。指導教員とも相談の上、受講を検討されたい。

5. オフィスアワー・連絡先

講義中の質問を歓迎する。オフィスアワーは設けないが、電子メールによる質問や電子メールでアポイントメントを取った上での質問にも対応する。

6. 学生へのメッセージ

事前知識は特に必要としないが、ミクロ経済学の基礎と確率・統計学の知識があったほうが望ましい。講義には電卓 (できれば関数電卓) を持参すること。

7. 今年度の工夫

実際にデータを用いてモデルの推定を行う。

8. 教科書

特に指定しない。

9. 参考書・参考資料等

- ・北村隆一・森川高行編著 (2002) 交通行動の分析とモデリング, 技報堂出版。
- ・Ben-Akiva, M. and Lerman, S.R. (1985) Discrete Choice Analysis: Theory and Application to Travel Demand, The MIT Press.

- ・土木学会土木計画学研究委員会編（1995）非集計行動モデルの理論と実際，丸善.
- ・交通工学研究会編（1993）やさしい非集計分析，丸善.
- ・竹内伝史・本多義明・青島縮次郎・磯部友彦（2000）〔新版〕交通工学，鹿島出版会.
- ・樗木武・井上信明（2002）交通計画学〔第2版〕，共立出版.

10. 授業における使用言語

日本語. ただし，英語の資料を用いることがある.

11. キーワード

非集計モデル 集計モデル

12. 参考URL

<http://www.b.kobe-u.ac.jp/~sanko/lecture-j.html>